

令和2年度 地域発 元気づくり支援金事業総括書

事業名	信州ギター祭り 2020	
事業主体 (連絡先)	信州ギター祭り実行委員会	tel0263-38-2260
事業区分	市村別 地域資源のブランド化	
事業タイプ	ソフト	
総事業費	1,270,479 円 (うち支援金 :	1,011,000 円)

事業内容

"開催時期 2020年11月14, 15日(土、日)

コロナウイルス禍での開催となり、ネットの活用により集客を制限しながらネット予約販売も行い経済効果波及

場所 信毎メディアガーデンホール、松本パルコ 6F

規模 信州産ハイエンドエレキギター、ベースを150本展示し楽器の製作工程をお見せしたり職人によるトークショーを実施

手法 オーダーメイドをしやすいようにギター木材を持ち込み素材を見ながらビルダーとお客様がふれあえる機会を作ることでより制作者の顔が見えるギターを提案する

参加メーカー スギ・ミュージカル・インストゥルメンツ(有)、ティーズギター(有)、ブラッククラウドギタープロダクツ(株)、ディバイザー(株)、(株)レッドハウスなど

事業効果

※地域活性化のための目標・ねらいに対してどのような効果があったか、項目毎に記載すること。

集客結果 開催2日間累計770名(14日420名 15日350名)

コロナ対策入場制限枠いっぱいの予約をいただきました

集客割合 県内客25% 県外客75%(来場予約データから反映)

事業期間中販売本数 40本

直接経済効果 15,150千円

コロナウイルス対策として事前予約を実施し事前予約で3,500千円、イベント2日間で12,000千円の経済効果に貢献できました

集客、告知手法 Facebook 広告、Twitter、HP、Youtubeを活用した宣伝、テレビ取材、ラジオ取材、新聞取材、Yahoo!ニュースなど"

コロナ対策

十分な対策を講じ、来場者の感染報告は1件もあがっておりません

今後の取り組み

※今後、事業効果をどうつなげていくか記載すること。

通年通した SNS での製作現場や製品の情報発信を行いさらに信州ギターの認知を高め、クオリティーの高さを発信し続け信州ギター祭りは毎年開催したいと考えています。

(活動写真)



【コロナ対策のため入場制限あり】

【目標・ねらい】

- ①信州ギターの認知拡大
- ②信州産ギター生産量の増加
- ③県外からの信州産ギター目的の来県増加
- ④県内での信州産ギター販売シェア向上

※自己評価【 A 】

【理由】

事前予約販売としたため、ギターに興味のあるお客様が多く参加してくれた。

※ 自己評価欄は、地域活性化に及ぼす事業効果について、以下から選択のこと。

「A」：予定を上回る効果が得られた 「B」：予定していた効果が得られた

「C」：一定の事業効果はあったが事業実施方法や今後の活用等について、工夫や改善を要する点がある